



B.O.M. newsletter

BLUE ORANGE MUSIC

6-5-93 Kawachi, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone: 0797-87-0561 Fax: 0797-86-5884

Bluegrass
PICK IT UP!



輸入CD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとビデオを合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス中。品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

郵便を使ってB.O.M.に連絡される方...

現在、ニュースレター発送時に、料金受取人払いのハガキを入れていません。B.O.M.との連絡に郵便を使われる方は、「料受払ハガキを送れ」とお申し出下さい。皆さんにご負担のかからない、料金受取人払いのハガキを、複数回分、まとめてお送りします。

B.O.M. Newsletter #262

2002年7月1日記

8月1日から4日まで、31年目を迎える『宝塚ブルーグラス・フェス』です。1日(木)は夜からノンビリとオープン・ステージやジャム・ステージ、2日(金)はお昼間に各種ワークショップやジャム、そして夜から深夜までコンサート、3日(土)は午前中から深夜までのコンサートと、お昼間はセカンド・ステージでのワークショップやジャムなど、そして4日(日)はお昼過ぎまでのコンサート。お勧めは木曜や金曜、ノンビリと遊べて気持ち良いですよ。4日間のブルーグラス三昧(出入り自由通し参加費¥3,000-)、売店や宿泊設備も完備しています(椅子の持ち込みをお勧めします)。出演希望バンドは7月19日までにB.O.M.へ連絡をお願いします。大阪から一時間ほどです、是非遊びに来て下さい!

その他、今月は蔵王(7/20-21)と千葉(7/26-28)、大分(7/27-28)でブルーグラス・フェス、また、様々なコンサートやライブが全国各地で開かれています。それぞれにとって楽しい環境を盛り上げ、育てましようではあーりませんか...!?

モンタナ・マンドリン・ソサエティー来日!!

マンドリンの産地!?モンタナ州ボズマンから7月に来日、東京(20)、平塚(21)、神戸(23)、大分フェス(27調整中未定)、熊本(28)でライブが予定されているブルーグラスサーが率いる10人組、ハンマーダルシマやバイオリン、ギターも含むマンドリン・オーケストラ。(問)渡辺三郎0797-85-8384(tel&fax)、saburowatanabe@hotmail.com へ。CDはインスト新入荷参照。未知のマンドリン・ワールドへ!

今回の『B.O.M.オープンハウス』は、7月28日(日)の予定です。1時から5時まで、B.O.M.サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。道順などはお問い合わせ下さい。

また、7月21日『渡辺三郎の宝塚ブルーグラス・ワークショップ、ギターの巻き』が阪急宝塚百貨店3Fソリオホール会議室にて1時から5時まであります。B.O.M.とは徒歩5分です。宝塚ワークショップはバンジョー/マンドリン/ギター/フィドルの順で月替りで、楽器演奏のコツを口述伝授、課題曲や開催詳細など、案内ご希望の方は(問)渡辺三郎0797-85-8384(tel&fax)、sabuoi@bomserv.com

毎週火曜日午後10時から1時間半、震災を機に生まれた神戸のミニFM局から、B.O.M.の秋元 慎の選曲でジョッシュ大塚のブルーグラス番組がインターネット放送中です。B.O.M.の新入荷や話題の作品などが毎週聴けます。アクセスしてみてください。

<http://www.bomserv.com/fmyy.htm>

ビーオーエムのEメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイン一誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。なお、土曜、日曜、祝日はお休みをいただきます)

B.O.M.利用法

1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。

2). 同封のハガキ(切手不要)やお電話、Eメール等で、封筒のお名前の下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)

3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。

5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

我々ビー・オー・エムは1971年秋以来、ブルーグラスを中心にアコースティック音楽全般、それに新旧フォークやカントリー、その周辺も含めて通信販売を軸に、様々な情報を集積しています。お気軽にご利用、ご相談下さい。

今月の話題作

COL-86394 JORMA KAUKONEN『Blue Country Heart』
CD¥2,650-

ヨーマ・コーコネン、サム・ブッシュ、ジェリー・ダグラス、パイロン・ハウスで創る超オールドタイム作品。ブルーグラス新入荷の項参照。

RHY-1015 BILL MONROE & THE BLUE GRASS BOYS
『Live Vol.1』CD 2枚組¥4,500-

最晩年のビル・モンロー、実に生々しいライブ2枚組。ブルーグラス新入荷の項参照。

ACD-49 DAVID GRISMAN QUINTET 『Dawgnation』
CD¥2,750-

今年で結成25周年を迎えるデビッド・グリスマン・クインテット最新作は7年ぶりのスタジオ・オリジナル集。インスト新入荷の項参照。

MMM-2002 MONTANA MANDOLIN SOCIETY 『Bridger Waltz』 CD¥2,750-

7月に来日、東京、平塚、神戸、大分、熊本でライブが予定されている、ブルーグラスサーが率いる10人組マンドリン・オーケストラ。ムーンシャイナー7月号で特集。インスト新入荷の項参照。

K50-0001 北村 謙 『桜の島の風の中にいる』
CD¥2,858-

ムーンシャイナー7月号特集の北村 謙、昨年発表のソロ・プロジェクト。ビル・キース、パイロン・パーライン、ブライアン・サットン、宮崎勝之らとのアコースティック・オリジナル作品集。オールドタイム&フォークお勧め作品の項参照。

R2-78140 EMMYLOU HARRIS 『Roses in the Snow』
CD¥1,980-

エミルーがブルーグラスとオールドタイムに正面から取り組んだ1980年の意欲作、2曲の未発表曲を含めて再発売。カントリー新入荷の項参照。

ブルーグラス新入荷

COL-86394 JORMA KAUKONEN『Blue Country Heart』
CD¥2,650-

Blue Railroad Train/Just Because/Blues Stay Away from Me/Red River(Deep Elm) Blues/Waiting for a Train/Big River(Brown Ferry) Blues 他全13曲

これほどロウ(生)でフレッシュ(新鮮)な、しかも世界最高のミュージシャンを従えて、楽しそうなアコースティック・アルバムは久しぶりだ。きっと、

よほどスタジオが楽しかったに違いない。少々のチューニングの狂いなんて眼中にないし、彼らスーパーピッカー達がこれほどまでに「やり過ぎ」るのも珍しい。しかも、大メジャーのコロムビア・レーベルだぞ。誰だって？.....サム・ブッシュとジェリー・ダグラス、それにパイロン・ハウスとベラ・フレック(bj 2曲)だよ。誰の？だって、ヨーマ・ココネンというジェファーソン・エアプレインやホット・ツナのギタリストだよ。.....そうそう、ムーンシャイナー 6月号のグラビア写真のアレ。内容は曲目を見て想像しよう。ただし、日本の評論家は「ブルース」作品って言うだろうけど、これはヨーマも言うように「オールドタイム」だよ。アパラチアからピードモントー帯の...そう、ムーンシャイナーの6月号を読んでよ、「雰囲気」が伝わるから...。ヨーマの凄いボーカルと説得力、それに応えるミュージシャン魂、これは昨年来の『オー・ブラザー！』現象と、今年夏の最大の話題『ジャムグラス』ムーブメント(MS 7月号参照)の見事な結晶だ！

SH-3932 JOHN COWAN 『Always Take Me Back』
CD¥2,750-(歌詞付)

Someone Give Me a Stone/Sittin' on Top of the World/Long Distance Runaround/Blood/18 Years/Read On/Call Me/Monroe's Mule/Mr.Banjo 他全12曲

圧倒的なボーカルで「ニューグラス」を引っ張ってきたジョン・カウワンの最新作。今回は自身のバンド・メンバー、スコット・ベスタル(bj)とジェフ・オトリエ(g)のスーパーピッキングを、そしてゲストのランディ・コアズ(d)、ダレル・スコット(m)らをフィーチャー、カウワン版「Sittin' on ...」などのロックングラス調を中心に、泣かせるバラッド「In My Father's Field」やオリジナルの「Monroe's Mule」、そして最後にスコットのインスト「Mr.Banjo」で仕上げ、いわゆる「ニューグラス・ファン」直撃の「らしい」作品だ。今年の米国ブルーグラス界最大の話題は、今夏に予定されている『ジャムグラス2002』という大規模ツアーだろう。1971年のニューグラス以来の一連のブルーグラス・ムーブメントが、ロック界でのジャムバンド・ブームと結びついて(...に至り、とも言えるが... MS 7月号特集予定)、「ジャムグラス」という名が付いた。その核にはサム・ブッシュ・バンドやグリスマン・クインテットと並び、ジョン・カウワン・バンドがいる。圧倒的なボーカルとニューグラス・サウンドだ!!

RHY-1015 BILL MONROE & THE BLUE GRASS BOYS

『Live Vol.1』CD 2枚組¥4,500-

Love Come Home/I'm on My Way Back to the Old Home/Kentucky Waltz/Uncle Pen/Dog House Blues/Rawhide/Roll in My Sweet Baby's Arms 他全27曲

早いもので、今年9月に7回忌を迎えるビル・モンロー。これは1990年6月15日と16日に、彼自身のピーン・プロッサム・ブルーグラス・フェスで収録された全27曲、ビデオやDVD(BM-001DVD ¥4,800-)、そして日本語と英語の対訳本(BOOK-27 ¥1,900-)も発売中の映像ドキュメント『Bill Monroe; Father of Bluegrass Music』の撮影時に収録されたものだ。ビル・モンローの最晩年の音楽が「生」のまま収められた、貴重な録音だ。司会も含めて、偉大な音楽家モンローの息遣いが手に取るように聴き取れる。それは、自身のピーン・プロッサムという環境もあるのだろう、最晩年にモンローが至った芸術の完成形だ。いたるところに新鮮な音楽的発見があるのに、私も驚いている。メンバーはトム・ユイング(g)、ブレイク・ウィリアムズ(bj)、テイター・テイト(f)、ピリー・ローズ(bs)の最後の来日メンバーと同じ。当時、79才を目前にして、これほど質の高い音楽を創り続けていた、さすが、モンロー！凄い!!このライブ全27曲は「お宝」モノだゾ!!

なお、ムーンシャイナー誌では9月号の7回忌特集「私の好きなビル・モンロー・ナンバー」を募集しています。400字前後で、好きな曲と思入れなど、ご自由にお寄せ下さい。

PC-6501 JESSE BROCK 『Kickin' Grass』
CD¥2,750-

Georgia Stomp/She's No Angel/Girl in the Blue Velvet Band/Home Sweet Home/New Camptown Races 他全12曲

滅茶苦茶ブルーグラス・テンションのかかった素晴らしい1曲目から全編「これぞブルーグラス・マンドリン」という素晴らしいマンドリン・インスト・アルバムは、現リン・モリス・バンド(LMB)のジェシー・ブロックのデビュー作。子供の時からファミリー・バンドで鍛えられたシュアーさと、近年のメジャー・バンドでの活動で手に入れたアーティストとしてのインパクト、そして大切な仲間達.....トム・アダムスのメチャ素晴らしいソリッド・バンジョーと、ジェイソン・カーター(f)、ロブ・アイクス(d)、唸ってしまうジム・ハースト(g)らが、ジェシーを煽る。こりゃ、巧くなるワナ。何よりもLMBの同僚で共同プロデューサーのロン・スチュワートが凄い。ここでもf, bj, gと

大活躍。4曲の趣味のよいボーカル曲を含めて聴き易くまとめられ、ジミー・マーティンのインスト名作 "Red Rooster" (元ネタ "She 'll Be Coming Around the Mountain") などの選曲も嬉しい、シュアでソリッドなマンドリン・インスト快作である。

COL-86625 RALPH STANLEY CD¥2,650-

False Hearted Lover's Blues/Henry Lee/Girl from the Greenbriar Shoe/Death of John Henry 他全11曲

75才にして突如、米音楽界の寵児!?となったラルフ・スタンレーの最新作は、超驚きの大変身作だ。もちろん、ラルフは変わらない、が、あの渋い、腸に染み入るようなマウンテン・ボイスを、その長所を、抜群のプロデュースで装飾しているのだ。いつものスタンレー・サウンドとは全く違う新世界を創出しているのは、ステュアート・ダンカンのバンジョー！とフィドル、マイク・コンプトンのAタイプのマンドリン、ノーマン・ブレイクのギターとワイゼンボーン、デニス・クロウチのベースのみ。ナナナント！50年ぶりの大メジャー＝コロムビア・レーベルへの振り返きは、『オー・ブラザー！』現象の生みの親、T.ボーン・パーネットとコーエン兄弟が創った新レーベルDMZからの第1弾である。もちろん、『オー・ブラザー』現象の延長だが、メジャーが本気でアパラチアの「音」を人生の「癒し」として提供しはじめ、60年代のフォーク・ブームの本質に、ようやく届きはじめた、のかな?... ...とにかくラルフのこの大変身は聴いてみなければ分からない。

PC-6502 KRISTIN SCOTT BENSON 『Straight Paths』 CD ¥2,750

The Hunt/Foggy Mountain Rock/Home of the Red Fox/Just Because/Fireball Express/Sally Ann 他全12曲

女子大生ピッカーとして日本でも注目された後、ラリー・スティーンソン・バンドからサリー・ジョーンズ&サイドワインダーズで活躍するバンジョー・ピッカー、クリスティン・スコット・ベンソン、自主制作でのデビュー作以来のセカンド・アルバム。デビュー作の後、サード・タイム・アウトのウェイン・ベンソンに捕まり!?名前が変わってしまったけど、今作で聴かれるようにオリジナリティーと同時に、見事なアレンジで楽しませてくれる。夫君ウェインのマンドリン他、ジム・ハースト(g)、ジム・ヴァン・クリーヴ(f=本領発揮!)、ミッキー・ハリス(bs)という強力なラインアップがバンドとして機能している。アリソン・ブラウンを例に挙げるまでもなく、女性ブルーグラス・ピッカーは、すでに「女の子」の域をは

るかに脱している。ビング・クロスビーの映画で知られる "Irish Lullaby" やデルモアの "Put Me on the Trail to Carolina" なんて取り上げるところに女性のタッチも感じられ、1人のバンジョー奏者としてのオリジナリティーの期待に、しっかりと応えてくれる。女性らしいオリジナル・メロディーのダブルCチューニング曲他、スクラッグスやビル・エマーソン、ジム&ジェシーなどのひとひねりしたアレンジも楽しめる素晴らしいバンジョー作品だ。

SMM-2002 LAURIE LEWIS 『Birdsong』 CD¥2,750-(未発表曲含む)

Bird in the Wood/When the Night Bird Sings/Singing Bird/Let the Bird Go Free/Blackest Crow 他全11曲

ローリー・ルイスの最新作は、カリフォルニアの自然環境保護基金への協力企画。11曲中、レコード会社やソングライターの協力を得た9曲は既発と、新録2曲("Tell Me True"と"Solitary Singer")で、いずれも「鳥」をイメージした作品ばかりを集めたもの。ケルト系からアパラチアン・トラッド風味、ブルーグラス・パルズからジャズ風まで、ローリー・ルイス音楽のデリケートさと幅広さ、そして自然に根ざした深い感情を巧く伝える企画作品でもある。ジャケットは、元オール・ガール・ボーイズ(いつ聞いても、エーバンド名やな、と思う=もち全員女性のバンド)のバンジョー奏者、デビー・コッター・カスパリが書いた美しい鳥の絵。...実は私、小学生の頃、鳥が大好きで、その色と形にホレボレとしていたものです。鳥はなぜか、自由を感じるのです。ローリーの感性豊かなボーカルと人柄、その暖かい音楽に集まった人たちの協力で生まれた「鳥」をイメージした美しいアルバム。(歌詞付き)

PC-1119 JIM HURST 『Second Son』 CD ¥2,750

Steven's Deep Coal Mines/Big Iron/Lonesome Road Blues/Seven Year Blues/Danny Boy 他全12曲

超絶技巧のギタリストとして、クレア・リンチのフロント・ポーチ・ストリング・バンドやミッシー・レイズとのデュオで活躍しているジム・ハーストの最新ソロ第2作。今回は、ブルーグラス・アルバムを作りたかったという彼の意志を映して、バンジョーにアリソン・ブラウン、クリスティン・スコット・ベンソン、スコット・ベスタル、マンドリンにウェイン・ベンソン、ジェシー・ブロック、ショーン・レイ、フィドルにステュアート・ダンカン、ケイシー・ドリーセン、ロン・スチュワートなどなど、

そしてハーモニー・ボーカルにジョン・カウワンやジェフ・ホワイト他、総勢27名もの旬のスーパー・ピッカー総動員での豪華セッション。マウンテン・ソウル・ナンバーから、控えめなアコースティック、そしてハード・ドライブ・グラスまで、スクラッグス(アリソン、ステュアート、ウェインとの弾きまくり”Lonesome Road Blues”にご期待!)やルーヴィンズなど先人へのリスペクトもぬかりない。抑えの効いた独特の味を出しているボーカル中心に、インストはティム・スタッフォードに捧げた1曲だけだが、期待のジムのギター(彼はサムピックを使う)は全編にフィ・チュアされて、その超ハイテクを楽しむことができる。ジムについてはムーンシャイナー誌00年10月号(¥500-)特集。

PC-1117 DAVID PARMLEY & CONTINENTAL DIVIDE 『Pathway of Time』 CD¥2,750-

Without Her in My Arms/Fallen Snow/Up & Down the Mtn/Those Duty Fields/Wake Up/My Saro Jane 他全12曲

大ベテラン、デビッド・パームリーのコンティネンタル・ディバイド最新作。前作『There 'll Always Be a Rocking Chair』PC-1095¥2,750)の好調を持続して、ディープなカントリー・フィーリングと独特の節回しで大人のブルーグラスといった趣きにますます磨きがかかっている。ダニー・バーンズ(m)、ソロ・アルバム(NR-20975¥2,750)もあるスティーブ・デイ(f)、ベン・グリーン(bj)と、マイク・アングリン(bs)といった申し分ないソリッド・サウンドに、ETSUを卒業したベッキー・ビューラーの作品を1曲目に、マール・ハガードやフラット&スクラッグスらのレパトリー、そしてマーク・シャッツやキャディラック・ホルムズら、コンボラ作者のバランスよい選曲で、ベテランらしい落ち着いた作品に仕上がっている。新しいマンドリン・コード(日本では見たことない)やハーモニー手法など、随所にコンボラ・ソリッドの典型的パターンを織り交ぜつつ、デビッドの歌でトラッドグラスの雰囲気漂わせるストレートなブルーグラス作品。PC-1118 JIM & JESSE 『American Pride』 CD¥2,750-(初単独CD化)

Big Hands/Under the Double Eagle/Log Cabin in the Rain/Back in the USA/Family Who Prays 他全11曲

ジム&ジェシーの最新CD作は、1976年のアメリカ建国200年祭当時に録音された作品『Song About Our Country』を中心にまとめられたコンピレーション

で、99年に発表された4枚組みCDボックスセット『Old Dominion Masters』からのもの。グラント・オール・オープリのスターとして、常にトピカルな作品に挑んできたジム&ジェシーが、ニューヨーク・テロを機にファンの要望で愛国アルバムを復活させたという。アレン・シェルトン、ビック・ジョーダン、カーランド・シュッピングといったバンジョー勢にジョー・メドウズのフィドル、チャーリー・コリンズとボビー・トムブソンのギター、ちょうど彼らが初来日した頃の作品が、悲しい理由ながら、再び陽の目を見た。

PC-1116 V.A. 『In Memory of a Friend, Randall Hylton』 CD¥2,750-

昨年、55才の若さで世界した人気ブルーグラス・ソングライター、ランドル・ヒルトンの作品ばかりを集めた追悼アルバム。その素直なメロディーと、シンプルなメッセージが多くの人々の心を打った。エディー&マーサ・アドコックの最新未発表2曲を含む全14曲は、ワイルドファイアー、レアリー・ハード、コンティネンタル・ディバイド、ラリー・スティーブンソン、ゲイリー・ファーガソン、チャーリー・ウォーラー、スペシャル・コンセンサスら、普段あまり接することのないバンドなのも楽しい。

R2-78140 EMMYLOU HARRIS 『Roses in the Snow』 CD¥1,980-

エミルー・ハリスが1980年、本格的にブルーグラス&オールドタイムに取り組んだ名作が、2曲の未発表を加えて米国で廉価再発売。

CCCD-0201 KATHY KALLICK 『My Mother 's Voice』 CD¥2,750-

East VA Blues/Hello Stranger/All the Good Times/I Never Will Marry/Banks of the Ohio 他全17曲

キャシー・キャリックのルーツは母から学んだアパラチアン・トラッド・フォーク。都会育ちの母が大学で出会い集めたアパラチア曲集。詳細はオールドタイム&フォーク新入荷の項参照。

話題作!!

GM-206 SWANEE 『Music of Stephen Foster』 CD¥2,750-

Oh,Susanna/Old Black Joe/Camptown Races/Little Annie/My Old KY Home/Beautiful Dreamer 他全16曲

日本では絶大な人気のスティーブン・フォスター

曲、それをアパラチアン・オールドタイムとブルーグラス・ハイロンサムとのノウハウとフィーリングで料理すれば、そりゃNHKの名曲集より気持ちいいワナ。ローリー・ルイスやティム・オブライエン他のボーカル陣に、トッド・フィリップス(bs)、ロブ・アイクス(d)、ノートン・パッファロー(harmonica)、ジョー・ウィード(f,g)らを基本セットに、トニー・トリシュカ(bj)、ジェイ・アンガー(f) & モリー・メイソン(g)、ジョー・クレイブン(m)、デビッド・レンジャーズ(g,m)他、申し分ない。見事なアレンジと感傷的なノスタルジーを十分に満足させてくれるアコースティック・フォスターの決定版だ。ムーンシャイナー誌6月号(¥500-)で「ブルーグラスとフォスター」特集。

CCCD-0211 ROLAND WHITE BAND 『Jelly on my Tofu』 CD¥2,750-

えっ！ナニッ！ローランド、来日するんだって!?そいつは嬉しいねえ。RWBのデビュー最新作。

SH-3949 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER 『The Hard Game of Love』 CD¥2,750-

ウーム、まだ話題にならないのかなあ?...7年ぶりにド・ストレート・ブルーグラス・アルバムを発表したドイル・ローソン & クイックシルバーの最新作。現在のコンボラ・ソリッドグラスの本家本元、他の追従を許さない圧倒的なボーカルとピシッ!と引き締まったサウンドが完璧だ。プリストルを含む東テネシーからバージニア州境、いわゆるトライ・シティ・エリア(ムーンシャイナー誌6月号特集参照¥500-)その地の濃い伝統に連なる最上のブルーグラス・アンサンブルと究極の現在ソリッド・ピッキング & シンギン・スタイルが楽しめる。

WB-25491 DOLLY PARTON/LINDA RONSTADT/EMMYLOU HARRIS 『Trio』 CD¥1,980-

3枚目のブルーグラス・アルバムがまもなく発表されるドリー・パートン、彼女がブルーグラスを意識した最初の作品は、1987年発表のこれ。リンダ・ロンシュタットとエミルー・ハリスという申し分のない仲間らと、リトル・フィートのジョージ・メッセンバークとセルダム・シーンのジョン・スターリングが音楽監督を務め、デビッド・リンドレイやライ・クーダー、ハーブ・ベダーセン、アルバート・リー、スティーブ・フィッセルら西海岸人脈が中心の素晴らしいバックを聴かせる。女性ハーモニーで名高いブル

ガリアン・ボイスにも比肩された、極上の女性ハーモニー大作。

COMP-4337 DREW EMMITT 『Freedom Ride』 CD¥2,750-

米国では『オー・ブラザー』現象に続き、『ジャムグラス』現象が吹き荒れそうな勢い。ムーンシャイナー7月号(¥500-)「ジャムグラスとジャムバンド」特集参照。ドリュー・エミットはジャムバンドの老舗、レフトオーバー・サーモンのマンドリニスト。バックはジョン・カウワン・バンド(JCB)を基本に、サム・ブッシュやロニー・マッカーリーが加わる超豪華版でのニューグラス大会。全編に明るく、思いっきり楽しめるジャムグラス、否、本家JCBよりも「ニューグラス」だ。最後の曲はピーター・ローワンとバツサー・クレメンツをゲストに迎えてのモンローのハイロンサム曲。

お勧め盤ブルーグラス

トラディショナル・ブルーグラス

PG-1022 LARRY PERKINS 『A Touch of the Past』 CD¥2,750-

スクラッグストとして知られるラリー・パーキンスは、しかし同時に鋭いトラッド・ルーツ感覚の持ち主で、カーター・ファミリーとミシシッピ・ジョン・ハートへの思い入れも普通じゃない。1992年に創られたこのデビュー作は超豪華な人脈で、思いがけない組み合わせも聴かせてくれる。アリソン・クラウスとポビー・オズボーンのデュオでカーター・ファミリー・ソングとか...、ここで初めて実現したアール・スクラッグストとソニー・オズボーンの録音には共に故人となったハートフォードとハスキーが...とか、不遇だったベニー・マーティンを引っ張り出したとか.....、ま、聴いて下さい。

コンテンポラリー・ブルーグラス

REB-1776 ROCK COUNTY 『Rock County』 CD¥2,750

ロンサム・リバー・バンドから脱退したドン・リグスピーが立ち上げた新バンド、ロック・カウンティのデビュー作。コンボラ曲と、ハンク・ウィリアムズやスタンレーズのスタンダードにオリジナルを配しバランス良くコンボラソリッドに仕上げている。ブルーグラス・テナー・シンガーとして圧倒的な評価を持つドン・リグスピー、2000年のベスト・アル

バムとの評価が高いソロ作品『Empty Old Mailbox』(SH-3915 CD¥2,750-)や、友人たちとのビデオ作品『Homecoming at MAC』(GDTV-001VHS ¥3,950-)に続く、彼のプロジェクトだ。

プログレッシブ・ブルーグラス

SH-3789 CARL JACKSON & JOHN STARLING 『Spring Training』 CD¥1,980- (価格改定)

1991年度グラミー最優秀ブルーグラス・アルバム受賞作品が廉価盤となった。サウンド的にはプログレではなく、アコースティック・カントリーといった趣き。元バンジョー小僧で、現在ナッシュビルのトップ・ソングライターの1人、カール・ジャクソンと、元セルダム・シーンのメチャ歌の巧いお医者さんの共演集。バックはサム・ブッシュ率いる、あのエミルー・ハリス&ナッシュ・ランブラーズ。

ライブ&ジャム

BCD-16614 LESTER FLATT & BILL MONROE 『Live at Vanderbilt』 CD¥3,100-(初単独CD化+未発表音源)

レスター・フラットがアール・スクラッグスと別れてから結成したナッシュビル・グラス、その最盛期でもあった1974年、ビル・モンローをゲストに招いてのバンダービルト大学でのコンサート・ライブ盤。発掘されたコンサートの全26曲が今回、完全収録した単独アルバムとして発表された。フラット&スクラッグスの『at Carnegie Hall』(KOCH-7929 CD¥2,750-)と同様の、ファンにとってはあまりにも嬉しい発見である。とても元気なレスターと、芸術的完成度の頂点にあったビル、素晴らしい!!

なお、永久保存版を望むディープなレスター・ファンにはフラット&スクラッグス全集(3部作)と、レスター・フラット&ナッシュビル・グラス全集(BCD-15975 CD 6枚+52頁冊子¥19,250- = このCDを含む)をお勧めする。

女性ブルーグラス

REB-1770 RALPH STANLEY & Friends 『Clinch Mountain Sweetheart』 CD¥2,750-

今や、米メディアの「時の人」ラルフ・スタンレーが昨年発表した超一級女性シンガーとの共演集。メルバ・モンゴメリーやジニー・シーリー、パム・ティリスらベテラン女性カントリー歌手の他、ジョーン・バ

エズ "Weeping Willow"、ルシンダ・ウィリアムス "Farther Along"、ドリー・パートン "Loving You Too Well"、マリア・マルダー "Memory of Your Smile"、ギリアン・ウェルチとは話題の "Oh Death"、アイリス・ディメント "Riding That Midnite Train"、サラ・エバンス "Are You Tired Me My Darling" 他、素晴らしい出来栄の16曲。

NFB-002 中島シスターズ 『Separate Times』 CD¥2,750-

福岡の中島姉妹の美雅(bj)、絵美(m)、由美(f)の3人がナッシュビル録音し、1996年に発表した作品。ローランド・ホワイト、デビッド・グリア、ジェリー・ダグラス、マーガレット・ベイリーら、錚々たるバックアップ・ミュージシャン。末っ子の美砂(g)も加わった中島ファミリー・バンドのデビュー作『Nakashima Family Band』(NFB-001 CD¥2,500-)もある。日本の四人姉妹が、これほどの作品を残したのは紛れもなくセッションであった。

インスト新入荷

ACD-49 DAVID GRISMAN QUINTET 『Dawgnation』 CD¥2,750-

Slade/Mellow Mang/Desert Dawg/Vivace/Mr. Coolberg/Bluegrass at Beach/Dawg After Dark 他全12曲

なんと、今年で結成25周年を迎えるデビッド・グリスマン・クインテット最新作は7年ぶりのスタジオ・オリジナル集だ。1977年、彼はブルーグラス楽器にジャズのノウハウを持ち込み、アコースティック音の録音に細心の注意を払い、アコースティック・アンサンブルに全く新しい基準を創っていった。DGQの最新作は、10年以上不動のメンバー、ジョー・クレイベン(f,m,percussion)、ジム・カーウィン(bs)、管楽器のマット・イーグル、そしてエンリケ・コリアというエディ・ラングとクラレンス・ホワイトに影響されたというアルゼンチンのギタリストで、常ながら最高のアコースティック・アンサンブルと音質を聴かせる。1曲目(犬の挨拶に続く)"Slade"はギタリスト、故チャールズ・ソウテルに捧げられた曲。やっぱグリスマンは凄いです!

MMM-2002 MONTANA MANDOLIN SOCIETY 『Bridger Waltz』 CD¥2,750-

NY Ideal March/O' Carolan's Frolic/Saratoga Blues

/Texas Fox Trot/Misty/Augusta at Midnite 他全13曲

マンドリンの産地!?として知られるモンタナ州ボズマンから7月に来日、東京(20)、平塚(21)、神戸(23)、大分フェス(27調整中未定)、熊本(28)でライブが予定されているブルーグラスサーが率いる10人組、ハンマーダルシマやバイオリン、ギターも含むマンドリン・オーケストラ。モーツァルトから20世紀初頭のアメリカン・マーチ、アイリッシュから、トラペゾイドのサム・リゼッタのハンマーダルシマ曲、ピーター・オストルーシュコからバック・ホワイトやジャズまで、こだわりの選曲で聴かせる美しいマンドリン・オーケストラだ。なお、彼らの一枚目『As Far As I Can See』(MMM-2000 CD¥2,750-)や、リーダー=デニス・ホワイト(トミー・ジャレルの膝で育ち、スペシャル・コンセンサスのメンバーとしてもアルバムがあるという)のブルーグラス&オールドタイム・アルバム『Elbow Room』(DW-0098 CD¥2,750-)の在庫もある。余談だが、メンバーにはウェーバリー・チューナー社やウェーバー・マンドリンの職人も含まれているらしい。マンドリン・オーケストラや彼らについてはムーンシャイナー7月号(¥500-)で特集。

TOCT-24820 押尾コータロー 『Starting Point』 CD¥2,857-

中川サイトによって確立された日本のフィンガーピッキング・ギター界に登場した、大阪出身のギタリストのメジャー・デビュー作品。これまでに紹介した2枚のインディーズ・アルバムで注目を集め、各メディアへの露出も多くなった日本アコギ界のホープである。故マイケル・ヘッジスらのタッピング奏法などの超絶テクニックを駆使したオリジナルを中心に、「第3の男」などのフィンガーピッキング・クラシックや、坂本龍一「Merry Christmas, Mr. Lawrence」にも挑戦した最新作。

OMCA-1020 内田勲太郎 『チャキ・シングス』 CD¥2,476-

Ebb Tide/Moon River/Stardust/Georgia on My Mind/When It's Lamp Lightin' Time in the Valley 他全12曲

憂歌団のリード・ギタリスト、内田勲太郎の初ソロ・インスト・アルバム。内田の有名な愛器、チャキP-1をリズムとリード共に自身の録音で悠々と演じるスタンダード曲集。ブルースやジャズといったノウハウを超えて、体の一部となったようなギターが歌う。楽器はブランドや価格じゃなく、愛情である。そして音楽はテクニックじゃなく心、気持ちです...が、

その心そのまま楽器を弾くのが、難しいんやね、知恵が付くと...。素晴らしいギター作品だ。

TAMT-2 DR. K PROJECT 『Dial "M" for Murder』 CD¥1,429-

Dial "M" for Murder/Briley Parkway/Like Attracts Like/When You Wish Upon a Star.

前作『不思議な話』(TAMT-1 CD¥2,666-)では有田純弘らと素晴らしいアコースティック・アルバムを創ったドクターKこと、徳武弘文の最新作は、本来のエレキ小僧に戻って4曲入りのミニ・アルバムだ。実に正統派の、きっちりとしたアレンジとエレキ・ギターのあるべき音色が心地よい。所々で「ニヤッ」とさせる選り抜かれたフレーズも見事だ。これぞドクターKの真骨頂だぞ。

インストお勧め作品

ギター

DREAD-9801 DAVID GRIER 『Hootenanny』 CD¥2,750-

5月に来日し、その目を被うばかりのアメーzingなフラットピッキングで魅了したデビッド・グリアの98年作品。最新作『I've Got the House to Myself』(DREAD-0201 CD¥2,750-)は完全なソロだが、本作はティム・オブライエンとダーク・パウエルとのトリオで、究極のストリングバンド・アンサンブルを聴かせ、そのグループの中で躍動するフラットピッキングの妙が堪らない。グリアの最高傑作だと思う。

ウクレレ

PCCA-01691 ゴンチチ 『Made in Ukulele』 CD¥2,800-

季節だもんね、やっば。」Most Comfortable Music on Earth」を標榜するギター・デュオ、ゴンチチが、「地球一番快適な夏!!」をウクレレで届けてくれる、という。

マンドリン

ROU-0453 RONNIE McCOURY 『Heartbreak Town』 CD¥2,750-

米国で圧倒的な人気のマンドリン奏者、ロニー・マッカーリーの2000年発表の初ソロ・アルバム。マンドリン作品というより、ボーカリストとしての存在感を意識して創られた作品。ジャムバンド・シーンではツイン・ドラムスで数万人の観客にアピールする

こともあるデル・マッカーリー・バンドを感じさせる1曲目から、ザ・サイドメンとの曲など、また4曲のインストにはベラ・フレックやデビッド・グリスマンらとのものと、DMB主体の2つのスタイルで、現在の正統派ブルーグラス・マンドリンといった趣き。ステュアート・ダンカンとジェイソン・カーターのツイン・フィドルも聴きモノ。

SH-3917 SAM BUSH 『Ice Caps』 CD¥2,750-

まぎれもなく、1970年代以降のブルーグラス・ミュージシャンを率いてきたサム・ブッシュ。この4月に50才になった今も、その圧倒的なエネルギーでトップに君臨する。この2000年発表のテルライド・フェスでのライブ集でも、その感性和エネルギー、そして強烈なマンドリンは30年前にニュー・グラス・リバイバルを結成された頃の「向こう見ずな若造」と何ら変わりが無い凄じいパワーを聴かせる。ムーンシャイナー6月号(¥500-)の彼とクラシック・バレエ団とのコラボレーション・レポート読んで!!

SH-3931 CHRIS THILE 『Not All Who Wander Are Lost』 CD¥2,750-

21才になったクリス・シーリ、3枚目のマンドリン作品。恐らく今後のアコースティック音楽界をリードする1人となる、その驚異的なマンドリン・テクニクと最先端のブルーグラス・アンサンブルは、とにかく、聴くべし!!

フィドル

OMS-25070 KENNY BAKER 『Cotton Baggin ' 2000』 CD¥2,750-

ブルーグラス・フィドルを完全なスタイルに昇華した第一人者、ケニー・ベイカーの2000年発表作品。74才当時の録音とは思えない感性でベイカー・スタイルの美学と名曲を、ブレイン・スブラウスのツイン・フィドル、ジェシー・マクレイノルズとボビー・オズボーンのマンドリン、ジョッシュ・グレイブス(d)、ヒュー・ムーア(bj)らで。

CCCD-0196 TOM, BRAD & ALICE 『We ' ll Die In The Pig Pen Fighting』 CD¥2,750-

バージニアのフィドル伝統に精通したブラッド・レフトウィッチを軸に、トム・ソウバー(bj)とアリス・ジェラード(g)のトリオで聴かせるオールタイム・フィドル集。アパラチアに伝わり残ってきたこれらフィドル・チューンから様々な新しいメロディーとリズムが浮かんで来る。ベイカーも行く先々でオールド

タイマーから曲を学んで自分の音楽を創り上げた。フイドラーにはアイデアの宝庫だ。

バンジョー

TDGD-01 龍降器奏楽団 CD¥2,000-

Dream Glider/大陸情歌/A-suke Wink & Fire/紫/栄/賽馬。

我々の愛すべきバンジョーが、また新しい音楽を創った。バンジョーの原さとしが、中国の胡弓(山平惠嗣)とアフリカのパーカッション=ジャンベ(池田正博)とのトリオ「りゅうこう・きそうがくだん」の限定デビュー作。ブルーグラスのスリーフィンガーロールから、メロディック奏法、シングル・ストリング奏法、そして原が開発した「ドラミング・スタイル」など、様々なテクニクでバンジョーの持つ新しい可能性を聴かせてくれる。ジャムグラスにも通じるフリーなインプロバイズ音楽だ。

MFR-906 BILL EVANS 『Plays Banjo』 CD¥2,750-

バンジョー音楽の伝道師!?ビル・エバンスの最新バンジョー作品。ストレート・ブルーグラス=スクラッグス・ピッキングから緻密なメロディック・スタイルまで、様々な5弦バンジョーの可能性を極上の1939年RB-75トーンで聴かせてくれる。

SH-3883 JIM MILLS 『Bound to Ride』 CD¥2,750-

IBMA最優秀バンジョー奏者の連続受賞を続けているジム・ミルズの唯一のソロ・アルバム。リッキー・スキャッグス、ドン・リグスピー、アラン・オブライアンのボーカル、ステュアート・ダンカン(f)、ティム・スタッフォード(g)、アダム・ステッフィ(m)、ジェリー・ダグラス(d)、バリー・ベイルズ(bs)という、現在最高のサイドメンとのソリッド一本勝負!!

ドブロ

SH-3938 JERRY DOUGLAS 『Lookout for Hope』 CD¥2,750-

もう考えられないほどのレベルに達したジェリー・ダグラス最新作はブルーグラス・ドブロを極め、ブルース、ロック、ジャズ、カントリーなど様々な経験を積んで、本作では全く別次元のドブロ世界を構築している。最後の曲はジェイムズ・テイラー。

ベース

PC-1094 MARSHALL WILBORN 『Root 5』

CD¥2,750-

これは素晴らしい！なんと、ベースとバンジョーだけのデュオ作品、すなわち、最もベースが聴き易いかたちで収められた秀作だ。マーシャルのステディーなブルーグラス・ベースラインとスラッピング等、ゲスト・バンジョー奏者はアラン・マンデ、トム・アダムス、クレイグ・スミス、ロン・スチュワート、スコット・ベスタル他。好々...!

IBMA最優秀インスト・アルバム受賞作!

REB-1759 V.A. 『The Acutab Sessions』

CD¥2,750-

2001年のIBMA最優秀インスト受賞作品。ギターではティム・スタッフォードとケニー・スミス、マンドリンではウェイン・ベンソン、アラン・パイビー、アダム・ステッフィーが、そしてバンジョーではテリー・パウカム、サミー・シーラー、ジョー・マリズ、スコット・ベスタル、トニー・トリシュカ、ピーター・ワーニック、アラン・マンデ、フィドルにはロン・スチュワート、ドブローはロブ・アイクス等々、現在最高のブルーリッジ系ピッカーを中心に、全ての楽器の面白さがバランス良く伝わる抜群の企画作品。ロニー・ボウマン、アラン・オブライアン、マーク・ニュートン、ティム・スタッフォードによるボーカル曲もあり、聴き易さも考えられた素晴らしい作品だ。

オールドタイム&フォーク新入荷

CCCD-0201 KATHY KALLICK 『My Mother's Voice』 CD¥2,750-

East VA Blues/Hello Stranger/All the Good Times/ Never Will Marry/Banks of the Ohio 他全17曲

サンフランシスコで70年代から、オールドタイムからブルーグラスまで、あらゆるアパラチアン・トラッドを歌い演じてきたキャシー・キャリック。彼女のルーツは、1950年代後半からシカゴでフォーク・リバイバルの洗礼を受けた母という。母のドディはアパラチア音楽に恋し、様々な方法で歌のコレクションを続けたと言う。ここではそんな曲、ピーター・ローワンとのデュオでのカーター・ファミリーや、女性陣では朋友ローリー・ルイス他、リン・モリス、クレア・リンチ、スザンヌ・トーマスらに、ジョーンズ&レバ、ステッカー&プリスリン、ライ

シュマン&ミラーらのデュオ・チーム、またキャシー・キャリック・バンドでは2曲という構成で、懐かしいアパラチア古謡の数々を楽しませてくれる。

CCCD-0193 BILL & LIBBY HICKS 『South of Nowhere』 ¥2,750-

Dog Passed a Ryestraw/Sugar Hill-Sally Ann/Ducks on the Mill Pond/Beautiful/John Henry 他全14曲

1970年代にトミー・ジャレルやジョン・ハモンドといった古老たちからオールドタイム・フィドルの真髄を学んだ新世代オールドタイマーの一人、ビル・ヒックス。伝説的なファジー・マウンテン・ボーイズに参加、後にレッド・クレイ・ランブラーズの創立に参加した彼が、この18年間生活を共に過しギターを付けた妻＝リビーと創ったオールドタイム、ブルース、古いヒム、そしてオリジナル等の作品。夫婦でのフィドル&ギターという二人だけのシンプルな構成ながら、古老達から受継いだピュアなフィドル・チューンはもちろん、ブルースやボードビル風などから現代風オリジナルまで、こだわりなく、素晴らしいファミリー音楽。シンプルで暖かいアパラチア系音楽を探している人にお勧め。

JSP-7701 CARTER FAMILY 『1927-1934』

CD 5 枚組¥5,500-

1927年の今月、丁度75年前にプリストルという街で初録音をしたカーター・ファミリー（その歴史的な様子はMS誌6月号＝¥500-）、数多い彼らの作品集の中で2番目にお勧めの、しかも5枚組にしてこの値段！集。これはその1927年のプリストル・セッションから34年までの7年間、ビクターに録音した全126曲で、ほとんどの有名曲が網羅され、しかもこのお値段！（一番のお勧めは凄いい写真本が付いたその後の録音も含めた全集だがあまりに高価なのがタマニキズ）。MS誌7月号＝¥500-での読者投稿集「私の好きなカーター・ファミリー・ソング」を読みながら聴こう！

TAKA-0004 国本武春 『武春』 CD¥2,381-

ひとうなり/臉の母/ファイト一発/すがる三味線/かさ/音合わせ/堪忍ブギ 他全12曲+カラオケ2曲

ハイロンサム浪曲師、国本武春の最新作は、表芸の浪曲師、三味線奏者としての迫力を存分に楽しませてくれると同時に、アレッと思うくらい美しいマンドリンでバラードを歌ったり、かと思うと「アホか」と言いたくなるオチ等々、国本の芸人としてのパワーとエネルギーを巧くCDに収めている。前作『国本』(TAKA-0003 CD¥2,381-)のブルーグラスチックな

フォーク作品とは一転、国本の人気の秘密が分るダイレクトな魅力が一杯だ。使用楽器一覧と写真が、彼の秘密!?を知る我々には嬉しい。三味線ロックとか三味線ブリとか、そんなちんけな表現が必要ない若い「芸」でハッピーにしてくれる。

APPLE-1055 V.A. 『If I Had a Song...The Song of Pete Seeger Vol2』 CD¥2,750-

ビル・モンローと並び、20世紀のアメリカ・フォーク音楽界にとって最も重要なピート・シーガー、彼を尊敬する人たちが歌うピート・シーガー作品集第2弾。ピート自身もアーロ・ガスリーらと3曲で登場する。他にジョン・バエズ&ジャクソン・ブラウン、ステイブ・アール、ジョン・マカッチェオン、エリック・アンダーセンら。

UNI-170301 Nanci Griffith 『The Very Best』 CD¥2,650-(新編集ベスト)

Lone Star State of Mind/Trouble in the Field/Once in a Very Blue Moon/Gulf Coast Highway 他全22曲

ナンシー・グリフィス、MCA時代のベスト22曲集。インディーズからメジャーに移ったばかり、その可愛い声と可憐な容姿、抜群のメロディー・センスで次々と名曲を送り出した彼女。後にグラミー最優秀曲となったタイトル曲を初めてメジャーで取り上げたのも彼女だった...と思う。MCA時代は、まだヒット歌手とフォーク・シンガーの間を揺れ動いていた、だから、よけいに聴く方はポップな楽しみが得られる時期だ。気持ちいいよ。

SMM-2002 Laurie Lewis 『Birdsong』 CD¥2,750-(未発表曲含む)

ローリー・ルイスの最新作は、カリフォルニアの自然環境保護基金への協力企画で、いずれも「鳥」をテーマにした作品ばかり。鳥は自由の象徴です。詳細はブルーグラス新入荷参照。

フォーク&オールドタイムお勧め作品

MAJ-1111 ED Snodderly 『Diamond Stream』 CD¥2,750-

A.P.カーターのイメージで書いたタイトル曲は、ナッシュビルの新カントリー名誉の殿堂のテーマとなっているという東テネシーの素晴らしいシンガー・ソングライター、エド・スナッダリー。また、本作にも収められている " Majestic " は、サム・ブッシュが取り上げている。ノーマン&ナンシー・ブレイクとのストリングバンド音楽、スライド・ギターやフィンガーピ

ッキングに見られるピードモント・ブルースの影響など、様々なアパラチア音楽のエッセンスを感じさせる秀作である。映画『オー・ブラザー』にも出演している俳優で、劇団も率いている彼、アパラチア音楽の密度が最も濃いトライ・シティ地域=ジョンソン・シティ、キングSPORT、プリストルの3市=の最も優れたアーティストの一人である。ムーンシャイナー6月号(¥500-)でインタビュー特集をしている。

UP-888 Laura Boosinger 『My Carolina Mountain Home』 CD¥2,750-

When the Roses Bloom in Dixieland/Grandfather 's Clock/Weeping Willow/Baby-O/Free Little Bird/Over the Mountain/Are You Tired of Me My Darlin ' 他全12曲

なんと心地好い声だろう。B.O.M.の人気女性シンガー、ローラ・ブージンガー、その優しいクロウハンマー・バンジョーとオールドタイムなサウンドに包まれたカーター・ファミリー・ソングや有名曲に癒されます。シンプル&クリーン、すべてのフォーク音楽の基本です。

K50-0001 北村 謙 『桜の島の風の中にいる』 CD¥2,858-

雨あがり/ある朝ふと/遙か/風の盆に恋をして/恋唄/風が吹いている/仲間たちよ/桜/また逢いましょう/地平の彼方。

楽しい唱歌アレンジ集『童謡Do-You Remember』(SC-2 CD¥2,667-)を発表した少年倶楽部、そのリーダー、北村ケンソロ・プロジェクト。京都とナッシュビルで録音された物で、ビル・キース、パイロン・バライン、ブライアン・サットン、パイロン・ハウス、宮崎勝之、ジョン・モック(peny whistle)、トミー・ホワイト(steel g)らをゲストに迎えたアコースティック・オリジナル作品集。60年代後半の京都フォークの全盛期を過ごし、後にはしだのりひこのバンドを経て、70年代はじめフィドラーの岸本一遥らとバックス・パニーを結成し人気グループとなったブルーグラス・バンジョー・ピッカーでもある彼が、アイドルであるビル・キースらを迎え、持ち味であるノスタルジックな日本の風景を情緒豊かに歌う。ギョッとさせるサットンのリード・ギターや日本情緒、ド・ソリッドグラス等、聴き所もふんだんに盛り込まれている。

カントリー新入荷

R2-78140 EMMYLOU HARRIS 『Roses in the

Snow』CD¥1,980-(未発表音源含む)

エミルー・ハリスが、『Blue Kentucky Girl』に続いて1980年、いよいよ本格的にブルーグラス&オールタイムに取り組んだ名作『雪に映える薔薇のごとく』(邦題)が、2曲の未発表を加えて米国で廉価再発売だ。その後、カントリー界にネオ・トラディショナル・ブームを呼びかけとなった作品で、リッキー・スキヤックスを正式メンバーにした最初の作品。リンダ・ロンシュタット、ドリー・パートン、ジョニー・キャッシュ、トニー・ライス、ジェリー・ダグラス、アルパート・リー、ブライアン・パワーズ他、豪華なゲスト陣も魅力だ。

CCH-265 THE ROWANS CD¥2,750-(初CD化)

Take It As It Comes/Midnight-Moonlight/Me Loving You/Beggar in Blue Jeans/Man-Woman 他全10曲

ピーター・ローワンが弟クリスとロリンのローワン・ブラザーズとトリオを組み、ザ・ローワンズと名乗って1974年に発表した、ポコやイーグルスにも通じる、きわめてポップなデビュー・アルバムが初CD化である。ピーターの看板曲ともなった”Midnight Moonlight”の、このウェストコースト・ムンムンのポップなアレンジはブルーグラスで聴きなれている人には衝撃だろう。仏教徒でもあるピーターらしい”Thunder on the Mountain”や、一方でビートルズを思わせるメロディーラインの弟たち、マンドリンやマンドラ、アコースティック・ギターを有効に使い、エレキや管楽器主体に聞こえそうなサウンド全体を締めているのも一筋縄じゃない彼ららしさだろう。彼らにはあと2枚、グラッペリをゲストに迎えた異色作も含めたアルバムもあり、再発が待たれる。ピーター・ローワンの意外な!?一面に接する事のできる貴重な音源、ピーターのファンはもちろん、ウェストコースト・ファンにもぜひ聴いていただきたい70年代ロックの秀作である。

CCCD-0212 BARRY AND HOLLY TASHIAN 『At Home』CD¥2,750-

We Could/A Man's Best Friend Is His Automobile/Whiskey Before Breakfast-Beaumont Rag/Lonesome Highway Blues/My Window Faces the South 他全12曲

おしどり夫婦デュオ、バリー&ホリー・タシアンンの最新作。若き日にビートルズ全米ツアーの前座を務めた体験や、グラム・パーソンズ、エミルー・ハリスとのカントリー/カントリー・ロック経歴をルーツに、ブラザー・デュオやトラッドへとシフトしてきたふた

りの5曲のオリジナルとバック・オウエンズやエヴァリー・ブラザーズのカヴァーで1枚のアルバムに凝縮した作品。フォーク、ウェスタン・スウィング、カントリー、ブルーグラス、ポップ・スタンダードなど、さまざまなアメリカン・ミュージックを、夫婦ならではの息の合ったデュエットで、ハート・ウォーミングに、優しく唄っている。

BGOCD-551 NEW RIDERS OF THE PURPLE SAGE 『N.R.P.S./Powerglide』CD 2枚組 ¥2,950-

ニュー・ライダーズ・オブ・ザ・パープル・セイジの初期2作(71年と72年作)のCD化。ももとは、グレイトフル・デッドのアルバム『Working Man's Dead』をきっかけに、よりカントリー・サウンドを採り入れるべく、ジェリー・ガルシア(ペダル・スティール)他のデッドのメンバーに、デヴィッド・ネルソン(g,m,v)が参加したバンドで、デッド色を映したアシッド風味のカントリー・ロックでスタート、次第にストレートなカントリー・ロックへと移行していった。デッド・ファミリーのイメージがつきまとった結果が、フライング・ブリトウやポコほどには名前を残すことはなかったが、ピーター・ローワンの”Panama Red”をヒットさせるなど、カントリー・ロックを語る上で忘れてはならない存在だった。

UNI-170282 KITTY WELLS 『20th Century Masters:The Millennium Collection』CD ¥1,980

“Queen of Country Music”と称されたキティ・ウェルズの新編集ベスト・アルバム。カントリーの世界ではじめて女性シンガーとしてチャート・ナンバー1を記録した1952年のヒット”It Wasn't God Who Made Honky Tonk Angels”(ハンク・トンプソンの”Wild Side of Life”のアンサー・ソング)をスタートに、”Making Believe”や”Release Me”など数多くのヒット曲を放ち、女性カントリー・シンガーの位置を確立させた大スター。上記を含むレッド・フォレーとのデュエット・ヒットなど、52年から65年の間デッカ・カントリーの看板スターの座にあった時代の12曲集。

カントリーお勧め作品

SH-3789 CARL JACKSON & JOHN STARLING 『Spring Training』CD¥1,980-(価格改定)

1991年度グラミー最優秀ブルーグラス・アルバム受賞作。バックはサム・ブッシュ率いる、来日メンバーのエミルー・ハリス&ナッシュ・ランブラーズ。詳細はプログレッシブ・ブルーグラスの項参照。

RR-9090 RATTLESNAKE ANNIE 『I Ride Alone』 CD¥2,750-

City Lights(duet with Bill Anderson)/Vaya Con Dios/Blues Stay Away from Me(duet with Tomi Fujiyama)/Yard Sale(duet with Lonnie Mack) 他全12曲

毎年来日するラトルスネイク・アニーの最新作は全編に静かでしっとりとしたアコースティック・カントリー。ナッシュビル録音のオリジナルやロニー・マック作品を中心に、岡林信康の曲に英詩を付けた " A Prayer in the Early Morning " や、トミ藤山との東京録音にはドクター K や有田純弘、またオーヴァー・ダブにはジョッシュ大塚やB.O.M.シンガーズ、はっばんクワイアーといった名前があり、彼女らしい人脈の広さをうかがわせる。

JASMD-3528 SONS OF THE PIONEERS 『Memories of the " Lucky U " Ranch』 CD¥1,980

カウボーイ・コーラスの名門サンズ・オヴ・ザ・バリオニアーズのラジオ音源発掘。1950年代初頭にハリウッドで録音され、ABCネットで放送されたラジオ・ショウ 『The Lucky U Ranch』からのコンピレーション。洗練されたコーラスと、ファー兄弟を中心としたスウィングーなバックアップ、古きよき時代のウェスタン音楽を満喫できる。

KCP-1002 KATHY CHIAVOLA 『The Harvest』 CD¥2,750-

昨夏来日した女性シンガー、キャシー・キアボラの1995年作品。ビル・モンローやチャット・アトキンスをはじめ、エミルー・ハリス、ベラ・フレック、ピンス・ギル、トニー・ライス他と、僚友ランディ・ハワード(f)で創られた豪華にして素晴らしい内容の作品。オペラも極めたキャシーのボイス・トレーニング法など、京都のカントリー・シンガー、マリガリポートした彼女の特集記事はムーンシャイナー01年7月号(MS-1809 ¥500-)。

その他、新入荷

(以下、今後紹介しない商品も含まれます)

ブルーグラス

DW-0098 DENNIS WHITE 『Elbow Room』 DW-0098 CD¥2,750-

7月に来日するモンタナ・マンドリン・ソサエティのリーダー＝デニス・ホワイトのブルーグラス&ワールドタイム作品。トミー・ジャレルの膝で育ち、ス

ペシャル・コンセンサスのメンバーとしてもアルバムがあるという筋金入りだ。

CCH-281 THE DILLARDS 『Copperfields』 CD ¥2,450

ダグ・ディラードの脱退で、ポップなブルーグラス・ロックを志向したザ・ディラーズ、1970年発表の大秀作。後のウェストコースト・サウンドと呼ばれるあらゆる要素を、驚くべき音楽レベルで示す大名盤が、世界初のCD化である。

インスト

MMM-2000 MONTANA MANDOLIN SOCIETY 『As Far As I Can See』 CD¥2,750-

7月に来日するハンマーダグシマなども含むマンドリン・オーケストラ、モンタナ・マンドリン・ソサエティの前作。最新作はインスト新入荷参照。

カントリー

COL-507837 STEVE EARLE 『Sidetracks』 CD¥2,650-

デル・マッカーリー・バンドとのブルーグラス・アルバム 『Mountain』 (E2-1064¥2,750)でセンセーションを巻き起こしたスティーブ・アールの最新作は、これまで未発表だった曲や別テイク、映画のサントラからの曲やEPだけで発売されていたものなど、レアな音源を集めたコレクション・アルバム。ポップ・ディランの " My Back Pages " やニルヴァーナの " Breed " などのカヴァー、シェリル・クロウとの共演などが気になるが、なかでもやっぱり気になるのは、ティム・オブライエン、ダレル・スコット、ケイシー・ドリーセン、デニス・クロウチという凄いメンツのブルーグラス・デュークスとの " Willin ' " (リトル・フィート)、" My Uncle " (フライング・プリトウ・ブラザーズ)など3曲。

COL-86540 MARK CHESNUTT 『Mark Chesnutt』 CD ¥2,650

90年代MCAから数多くのヒット曲を放ってきたマーク・チェスナットの、ソニー・ナッシュビル移籍第1弾。カントリーの王道を行くサウンドとヴォーカルをつくりだしているのは、ダン・ダグモア、ポール・フランクリン、オーブリー・ヘイニー、エディ・ペイヤーズなどおなじみのスタジオ・エースたち。スマッシュ・ヒット " She Was " をフィ・チュア。

BRAD MARTIN 『Wings Of A Honky Tonk

Angel』COL-85115 CD ¥2,250

ソングライターとしても期待されているソニー・ナッシュヴィルからデビューの新人、ブラッド・マーティン。ナッシュヴィルのスタジオ・エースたちのサウンドにのせた、繊細な味わいを併せ持ったヴォーカル、ルックス、ソングライティングが話題をふりまいている。シングル・チャート上昇中のスマッシュ・ヒット”Before I Knew Better”をフィ・チュア。

HL-165020 KEVIN DENNEY 『Kevin Denney』CD ¥2,450

メインストリーム・カントリーの新人ケヴィン・デニーのデビュー作。最近登場してくる新人の多くが、故キース・ウィットリーに影響されたスタイルをもっているが、彼もそのひとり。レフティ・フリゼル、マール・ハガードといったカントリー・ジャイアントに負うところの大きいキースのヴォーカル・スタイルを、それぞれにとりいれた正統派のスタイルに期待がかかる。こちらもブレント・メイソン、ポール・フランクリン、オーブリー・ヘイニー以下のサポートが手堅い職人芸で、きっちりとまとめている。

映像作品新入荷

(映像作品に関してはタイトル後ろのフォーマットを在庫しています。米国製DVDに関してはリージョン・コード=通常の日本製DVDプレイヤーでの視聴不可=の関係で紹介しない場合がありますが、ご希望あれば取り寄せます。双方の在庫がある場合、ビデオとDVDの別をご明記下さい)

SONY-07249 JERRY GARCIA & DAVID GRISMAN 『Grateful Dawg』 VHS¥3,500-(81分)

アメリカ音楽のみならず、社会全体に大きな影響を与えたカリズマ、故ジェリー・ガルシアとデビッド・グリスマンの交流をドキュメントした2001年全米劇場公開ドキュメント『グレートフル・ドッグ』。待てば海路の日和...遂にリーズナブルなビデオとして発売された(DVDは日本で視聴不可)。2人のブルーグラス時代の出会いから、オールド&イン・ザ・ウェイ、そしてガルシア・グリスマン・バンド、そして未発表のビデオ・クリップなど貴重な映像と、監督はグリスマンの娘、ギリアン・グリスマンだから、ホームビデオも含むプライベートな映像を散りばめて、カリズマ2人の真実に迫る秀作。現在米国で動き始めた新しいムーブメント、ムーンシャイナー7月号(¥500-)特集「ジャムバンドとジャムグラス」のキー

パーソン2人である。サントラ盤ACD-46 ¥2750-もある。

IMAGE-1088 WYNONNA 『Music in High Places-Live in Venice』 VHS¥3,200-(50分)

New Day Dawning/Change the World/Somebody to Love You/Va Pensiero/How Great Thou Art 他全11曲

その圧倒的な歌唱力で知られるワイノナ・ジャッドが、水の都、ベニスで収録したビデオ作品。母とのザ・ジャズ時代ほどのブレイクはないものの、ソロになってからはナッシュビル・ソングライターと、数々の名曲を生んでいる彼女。ここにも収録されている、エリック・クラプトンがカバーして日本でも大ヒットとなった”Change the World”も、実はワイノナが最初に取り上げたナッシュビル産の名曲だ。この彼女初のビデオ作品は、さまざまなジャンルのトップ・アーティストが、世界遺産に列せられるような場所を紹介する観光と音楽のビデオ・シリーズ、『Music in High Places』の一編。ベニスの美しい風景、史跡と、ワイノナのヒット曲、両方を一度に紹介する企画作品。ジャンルを超えたソウルフルな女性ボイスとベニスをお楽しみ下さい。

RVM-001V 高石ともやとザ・ナターシャ・セブン VHS¥5,239-(55分)

吉田恒星がドキュメントしたナターシャ・セブンの20曲。内容の詳細は次号にて。

お勧め映像作品

LL-0300V LAURIE LEWIS & GRANT STREET 『Live in Austin』 VHS¥3,500-(48分)

When the Cactus is in Bloom/Green Fields/I'm Gonna Be the Wind/Knocking on Your Door Again/Midnight Highway/Dream of a Home/Texas Bluebonnets/The Rope/Swept Away/Dear Old Dixie.

久々に再入荷!!女性ブルーグラスのトップランナー、ローリー・ルイス&グラント・ストリートの全米人気テレビ番組「オースティン・シティ・リミッツ」(92年収録)からの映像をビデオ作品としたもの。メジャー番組らしい、しっかりした構成とカメラワークで、ローリーにトム・ロザム(m)、ピーター・マクロウリン(g)、ケアリー・ブラック(bs)といった1992年の来日メンバーに、ゲストとしてピーター・ローワン、アラン・マンデ、そしてサリー・バン・メーターを迎えた素晴らしいブルーグラス・ビデオである。

MB-98537VX RANDY HOWARD 『Hot Fiddlin '』 VHS¥6,800-

若くして他界した天才フィドラー、ランディ・ハワードのアメージングなフィドルをじっくりと収めた、フィドル・ファン必見の凄いビデオ。前半はキャシー・キアボラのギターをバックに次々とブルーグラス・フィドルの素晴らしさを見せ、後半は、その超ハイレベルな弾き方の教則（楽譜付き）。本来は教則ビデオだが、教則を超え、そのダブルストップに、心ゆくまで翻弄されてください。泣けます!!廃番につき、品切れごめん！

PIBF-7329 『オー・ブラザー！』 DVD ¥3,800-

超話題の映画『オー・ブラザー！』が遂に日本語字幕版DVDで発売。1930年代のアメリカ南部をコミカルに描いた、巨匠コーエン兄弟の秀作劇場映画で、全編のブルーグラス&オールドタイムが秀逸。米国ブルーグラス&オールドタイムに『オー・ブラザー』現象をもたらした本家本元。

ART-12225 V.A. 『Down from the Mountain』 VHS¥4,800-

上記映画『オー・ブラザー！』サントラ盤(UNI-170069 CD¥2,650-)の出演者達が2000年5月に行ったライマン公会堂ライブを収録した素晴らしい音楽ドキュメント・ビデオ作品(CD作品は¥2,650-)。ジョン・ハートフォードの遺作であるのみならず、エミルー・ハリス、アリソン・クラウス、ギリアン・ウェルチの3人娘、ザ・ホワイツ、ユニオン・ステーションに重鎮ラルフ・スタンレー、そしてマイク・コンプトンとクリス・シャープ！ジャンルを問わず皆さんに超お勧めの秀作ビデオ！

教則物ベストセラー

ES-BOOK ¥3,000-

ブルーグラス5弦バンジョー教則本の、誰が何と言おうと、バイブルである。ベラ・フレック曰く「アールはスリー・フィンガー・スタイルのバンジョーを弾きはじめるのに必要なバキャブラリー（語彙）をすべて、イディオマティック（慣用句）の一冊の本にしたんだ」（ムーンシャイナー5月号より）と。ここに収録されているすべての音源は現在入手可である。特に『Foggy Mountain Banjo』（CCS-100 CD¥2,750-）と『Foggy Mountain Jamboree』（CCS-118 CD¥2,750-）は、全集を手に入れられないのなら、必聴である。

ES-BIA-1C CA¥1,980-

上記、バンジョー・バイブルの導入部＝基本ロールやコード・バンプ他を、アール・スクラッグス自らが録音したカセット・テープである。

RRR-WB1 RRR-WB2 BOOK各¥1,500-

現在、入手可能なブルーグラス・スタンダード歌詞集。各300曲が収められた素晴らしいものだが、印刷、編集はチープである。しかし、この曲数にしてこの値段なら、文句はない。

MB-97167 DOC & DAWG 『Guitar Solo by

Doc Watson』 book¥2,800-

Bluegrass Stomp/East Tennessee Blues/Kentucky Waltz/Summertime/Sweet Georgia Brown 他全14曲

ドック・ワトソンとデビッド・グリスマンの名作アルバムからドックのギター・パートをジャスティン・トンプソンが採譜楽譜&タブ譜14曲集。アルバム『Doc & Dawg』（ACD-25 CD¥2,750-）と同時に、DVD&ビデオ『Doc & Dawg in Concert』（VES-13082 DVDorVHS¥3,950-）もある。ドックのシュアなフレーズはフラットピッキングの基本なのだ。

RRJS-001 ANDY OWENS 『Bluegrass Academy』 CD¥1,500-（価格改定）

Little Cabin Home on the Hill/The Last Time/In Despair/Sleep with One Eye Open/Cold Virginia Night/Deeper Shades of Blue.

何度か日本をツアーしたアンディ・オウエンズ、その巨体から「横綱」の異名を取った前IBMA会長。そのアンディが日本のボーカリストのために創った「ブルーグラス・シンギング」の教則CDが廉価盤として再入荷。上記、有名ブルーグラス・スタンダードとデル・マッカーリーやロニー・ボウマンのコンボラ有名ヒット曲を、発音や歌い回しを99ヶ所のチェックポイントで繰り返し練習でき、同時に日本語の翻訳が流れ、その曲の感情が理解できる。アンディ自身の節回しやメロディーがあるものの、本気になればブルーグラス・ボーカルの「コツ」と、気を付ければ発音のポイントがつかめるユニークな企画作品。（歌詞付き）

BP-1 バンジョー・パッケージ復刻版BOOK ¥5,300-

1970年代、日本のアコースティック楽器奏法に大きな貢献をした月刊「バンジョー・パッケージ誌」（後に「パッケージ誌」）の創刊号（75年11月号）から通巻24号（77年10月号）まで、物凄い情報量を収めた電話帳並み

の限定復刻版。日本ブルーグラス史としても、また日本語で書かれた各楽器のタブ譜教則としても、非常に値打ちのある永久保存版。

その他、ナンヤカンヤ

(弦、楽器パーツ等もお問い合わせ下さい!)

UK-KIT-2「マホガニー・タイプ・ウクレレ・キット」¥4.950

お子様の夏休みの宿題に組み立て簡単!本格ウクレレ・キットは如何でしょうか?ボディ、ネック、指板、ブリッジを組み立て、貼り合わせ糸巻、ナット、サドルを装着、後は好みの塗装を施す事で本格的マホガニー・タイプのウクレレの完成です。キャンプの御供にも最適です。この機会にチャレンジしてみてください。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥500-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載、バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

最新4月号(BNL-02/04)

は、表紙とインタビューはウォルト・コーケン(タブは"Old Christmas Morning"と"Boston Shootout")、他タブ譜はジミー・マーティン・スタイル・バンジョー・シリーズのJ.D.クロウ" Sophranie"、トリシユカによるボビー・トムブソン"Stony Creek"と"Fire on the Banjo"、トム・アダムス"Dance Around Molly"、スクラッグスはTV番組で弾いた"Jingle Bell"、その他、初心者コーナー、クロウハンマーなど、様々なスタイルのタブが満載。バンジョー・マニアには1冊丸ごと楽しめる情報&タブ譜誌、40頁!

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもヨロシク。

最新5月号(BU-02/05)は、ラリー・スティープソンのカバーストーリー他、ハワード・ワッツ、ボブ・ブラックによるビル・モンローとの日々Part 2、ピ

ル・エバンス、サンフランシスコの"Strictly Bluegrass Festival"などの特集の他、ブルーグラスに関するあらゆる情報満載の96頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-

アリス・ジェラードが主宰するオールドタイム音楽専門誌の2002年冬号(OTH-0802)は、アパラチアの女性とアメリカの最初の楽器(バンジョー)との歴史、カーター・フォールド近くの学校のオールドタイム教室レポート、テキサス・コンテスト・スタイル・フィドル特集等に、ニュース、レコード紹介(パスコの紹介あり)、ワークショップ他。非常に内容の濃いオールドタイム情報が満載の56頁。その他のバックナンバーはお問い合わせ下さい。オールドタイム・ファン必読!

月刊『ムーンシャイナー』

発行19年目、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌。

MS-1908 2002年7月号(通巻225号)

話題のジャムバンドとジャムグラス、北村 謙、モンタナ・マンドリン・ソサエティー来日とマンドリン・オーケストラ、投稿集「私の好きなカーター・ファミリー・ソング」、アーニー・サッカー他、ニュース、ブルーグラス・チャート、レコード・レビュー、ライブ&フェス情報等々。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の開始時期を(バックナンバーも含めて、いつからでも可能です)自由にご指定下さい。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥500-

お気に入りアーティストや知りたい事項などをお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-1908 2002年6月号(通巻224号)

今年夏、75周年を迎える『プリストル・セッションズ』とトライ・シティ地域レポート、サム・ブッシュとオーガスタ・バレエ、フォスターとブルーグラス、カントリーとブルーグラス、グラス・ファミリー春ライブ・レポート他。

(あと少しで31回目の宝塚フェス、楽しくやろうヨ!!)